



南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子

R2.9.9 No.32

思いやりのある子

かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



緊急時対応訓練 職員

9月7日(月)、放課後、職員で緊急時対応訓練を行いました。はじめに、全員で人形を相手にした心肺蘇生法を行いました。

手順1 反応があるか確認

大丈夫ですか？ あつ、反応がない！

何らかの「応答」や「しぐさ」がない

手順2 119番通報とAEDの手配

あなたは119番通報して、救急車を呼んでください！

それから、あなたはAEDを持ってきてください！

手順3 呼吸を確認する

胸と腹部の動きをみて、普段通りの息があるかないかを見る

正常な呼吸がない場合は…

人工呼吸ができる場合は…

まずは気道を確保する

片手で傷病者の顔を押しさえながら、もう一方の手の指先をあごの先端に当てて持ち上げます

心臓マッサージ(胸骨圧迫)を30回 + 人工呼吸を2回

1分間あたり、100~120回のテンポで 1回1秒かけて吹き込む

これを交互に繰り返す

人工呼吸を行うさいには、できるだけ感染防護具をお使いください。感染防護具を持っていない場合、持っていないが準備に時間がかかりそうな場合、口と口が直接接触することに躊躇がある場合などは、人工呼吸を省略して心臓マッサージ(胸骨圧迫)に進んでください。

※嘔吐、溺水、小児の心停止などの場合は、人工呼吸を組み合わせたことが望ましいとされています。

● 新型コロナウイルスが流行していたら

- 成人には人工呼吸をしない。
- 小児には、できる場合は人工呼吸を組み合わせる。

倒れている人がマスクをしていたら、外せずに胸骨圧迫を開始し、マスクをしていないければ、口と口に布をかぶせてから開始しましょう

手順4 ただちに心臓マッサージ(胸骨圧迫)を行う

強く！速く！絶え間なく！

呼吸がないか、異常な呼吸(しゃくりあげるような不規則な呼吸)があるときは、ただちに心臓マッサージ

心臓マッサージをする場所は「胸の真ん中」が目安

強く 胸が、少なくとも5センチメートル沈むように
小児・乳児は、胸の厚さの約1/3

速く 1分間あたり、100~120回のテンポで

絶え間なく 中断は、最少に

手順5 AEDが到着したら

AEDは、心停止した心臓に電気ショックを与え、心臓の拍動を正常に戻す救命器具です。

電源をいれて(ふたを開けると電源が入る機種もあります)電極パッドを装着し、音声ガイドに従ってください。どなたにも簡単に扱えます。

除細動ボタンを押すときは、「みんな離れて！」

電気ショック後、ただちに手順4 心肺蘇生を再開します

次に、体育の授業中に、クラスの子どもが突然倒れたという想定での訓練を行いました。担任が子どもに職員室に連絡をするように指示し、すぐに心肺蘇生を行います。また、子どもの連絡を受けた職員室の職員が役割分担をしながら、いろんな対応をします。一刻を争う中で、対応する人数によって担当する役割を臨機応変に変える必要がありますので、こうした訓練を行い、いろんな場面で対応できるようにしておくことは大変重要なことだと思います。



なお、本日9月9日は、「救急の日」です。救急の日は、「9(きゅう)9(きゅう)」の語呂合わせから、救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的として、1982年に厚生労働省によって定められました。また、「救急の日」を含む1週間は、「救急医療週間」となっています。

清掃開始 全校

9月8日(火)、新年度に入って初めて、児童による清掃を始めました。1年生にとっても、小学校に入学して初めての清掃になります。昨年までの主な違いは、清掃時間を5分短くしたこと(15分→10分)、床拭きを行わないこと(モップがけをします)、縦割りの学年混合で行わないこと、反省会を行わないことです。新型コロナウイルス感染症を意識しての取組です。

「利用する場所を自分たちできれいにする」「きれいになると気持ちも良くなる」という意識で、取り組んでほしいと思います。



あいさつパトロール 6年生

6年生が昼休みに、自主的に呼びかけを行っています。内容は、「あいさつをしよう」、「右側通行をしよう」、「廊下を走らない」などです。少しでも本校を良くしていこうという取組です。言われたことをしっかり意識し、みんなで協力して取り組んでいきましょう。

毎年訓練をしています、何回行っても、反省点が出てきます。実際に生死の境目にある人間相手の時でも、落ち着いて、しっかり対応できるようにしておく必要があります。